

UNIVERSAL ROBOTICS CHALLENGE 2023

アイデアコンテスト部門 参加概要

公開日：2023年4月3日

1. 参加資格 小学生または中学生
2. 参加費用 1,100円（税込）
3. 申込期間 2023年7月7日（金）～2023年8月18日（金）
4. 審査方法

投稿された動画は8月26日（土）より下記URLの投票サイトにて一般公開されます。

小学校部門 <https://www.urc21.org/vote/2023/es>



中学校部門 <https://www.urc21.org/vote/2023/js>



投票期間は8月26日（土）から9月11日（月）までです。参加者を含む一般の方に投票をしていただきます。

※投票方法詳細は投票サイトをご確認ください。

<日本予選>投票サイトの結果および実行委員の厳正な審査を元に入賞者を決定します。

<世界大会>日本予選上位2名の作品と、海外各国で予選を勝ち抜いた各国2名の作品を対象に実行委員の厳正な審査を元の世界大会入賞者を決定します。

※世界大会の審査は日本予選と同じ作品動画で審査しますが、審査員は異なります。

※世界大会の審査では海外各参加国の実行委員が加わり審査を実施します。海外実行委員は日本語話者ではない場合もありますのでご注意ください。

※事務局では動画の英語翻訳などは一切対応しません。投稿された動画のみで審査します。

※実行委員の審査では「1. 独創性」「2. 技術力」「3. デザイン性」で総合評価を行います。

※本年は「プレゼン」の評価は行いません。投稿動画のクオリティや説明の上手さは評価対象とはせず、作品自体で評価いたします。作品の機能や特長などが伝わる動画制作を心がけてください。

5. 結果発表

日本予選の結果発表は、9月21日（木）にWEBサイトでの発表を予定しています。

世界大会の結果発表は10月30日（月）にWEBサイトでの発表を予定しています。

※結果発表スケジュールは変更になる場合がございます。

6. 申込方法

- ① 以下のテーマ・使用可能部材に準じたロボットを作成してください。

<テーマ> SDG s 13：気候変動に具体的な対策を

温室効果ガスの排出を原因とする地球温暖化現象が招く、世界各地での気候変動やその影響を軽減することが目標です。こうした気候変動の対策ができる新たなロボットを考案・制作し、それぞれのアイデアの独創性・技術力・デザイン性を競います。

<使用可能部材>

Studuino・Studuino:bit・Studuino Lite・アーテックロボおよびアーテックロボ 2.0 用各種パーツ・アーテックブロック・工作などで利用可能な材料（ゴムやひも、紙など）

※ただし、文具店やホームセンターなどで容易に入手可能なもので、電気を使わないものに限ります。

※ロボットを制御するために使用するコンピューター（パソコンやタブレット）および、それに接続させる周辺機器（マウス・キーボード・WEB カメラ・マイク・ヘッドホンなど）を作品の一部として取り入れることは認められます。

- ② 作成したロボットの紹介動画を作成してください。紹介の方法は音声や文字テロップなど方法は問いませんが、動画は2分以内としてください。

サンプル動画は下記 URL よりご確認ください。

<https://youtu.be/ZkIWGhEAZuk>



- ③ 撮影した動画を Youtube へアップロードしてください。

Youtube へのアップロード方法は下記 URL よりご確認ください。

https://www.urc21.org/pdf/YouTube_upload.pdf



- ④ 下記 URL（イベント管理サービス Peatix）より参加申込手続きを行ってください。参加申込手続きの際に③で Youtube へアップロードした動画の URL が必要になります。

<https://urc2023idea.peatix.com/>



※チームで応募する場合は代表者名で応募してください。

※チームで応募する場合は最大5名までとしてください。

大会詳細はコチラ→ <https://www.urc21.org/>

